

岩倉市タウンミーティング（せいじ〜る）会議録

平成30年8月4日（土）
午前9時30分～正午
市民プラザ 多目的ホール

出席者 大人18名、子ども10名

市長、副市長、教育こども未来部長、学校教育課長、協働推進課長、広報情報グループ長、同グループ担当1名

テーマ 「小中学校のエアコン設置における教育環境の改善と環境負荷の問題について」

1 あいさつ

せいじ〜る代表あいさつ
市長あいさつ

2 市からの話題提供（学校教育課）

エアコン設置に係る費用や環境負荷等について説明

3 グループごとでの意見交換

（エアコン設置のメリット・期待）

- ・熱中症の予防になり危険を回避できる。
- ・子どもの命が守られる。
- ・親が安心して子どもを学校に送り出せる。
- ・学習に集中でき、効率が向上する。
- ・子どもだけでなく、授業をする先生にとってもよい。

（エアコン設置のデメリット・不安）

- ・朝の通学時からとても暑いため、寒暖差による体調不良が起こる。
- ・寒くなるぐらい冷やしすぎるおそれがある。
- ・電気代が心配。また、一斉に使うとブレーカーが落ちるのでは。
- ・財源が不安。小・中学校一斉に設置すると更新時に多額の税金がかかる。
- ・子どもが涼しさに慣れすぎてしまい、エアコンなしでは過ごせない体になってしまう。
- ・地球温暖化に拍車がかかる。

- ・暑さに弱くなり、逆に熱中症にかかりやすくなってしまうかもしれない。

4 市との意見交換（要旨）

- 【参加者】 市内の小中学校で熱中症が原因で保健室に来た生徒や救急搬送された生徒がどのくらい出たかメールで知らせてもらえないか。
- 【市長】 現在は市では数を把握していない。数の把握は各学校で行っているため、今後学校と話をしていきたい。
- 【参加者】 エアコン設置の際に国からの補助が出るとのことだが、県からは補助は出ないのか。
- 【市長】 国の補助は耐震工事や老朽化した設備の改修など大規模改修で受けられる補助のメニューがあり、エアコンの設置もメニューのひとつだが、県では同様の補助制度がない。
- 【参加者】 市と国の負担の割合はどれくらいか。
- 【学校教育課長】 平米あたりにかかる単価の3分の1を国が負担する。計算すると、総事業費の割合では、国が5分の1負担し、残りを市が負担する。
- 【参加者】 ランニングコストも心配。職員の給料をカットするようなことはやめたほうがいい。
- 【市長】 ガス式のエアコンを入れる予定をしている。電気に比べて半分以下のランニングコストで運用できる。エアコンを設置したことで職員の給料をカットするようなことにはならない。
- 【参加者】 ふるさと納税は岩倉にどういうメリットがあるか。
- 【副市長】 返礼品を目当てにふるさと納税する人が増えている。岩倉市では名古屋コーチン肉やオオサキメディカル（梱のおしりふきなど衛生用品セットのリク エストが多い。ただ岩倉市ではふるさと納税で市に入って、くるお金より市民が他の自治体にふるさと納税するお金の方が最近では多くなってしまったため、あまりよいとは言えない。
- 【参加者】 通学が楽になるため、置き教科書をされる計画はあるか。
- 【市長】 各学校の判断によるため、話を学校に伝え、議論してもらうようにする。

5 暑さをしのぐためのアイデア検討

（エアコンを設置した場合の賢い使い方・付き合い方）

- ・扇風機を併用して効率を上げる。
- ・設定を冷房にするのではなく、除湿にして使用する。
- ・すべての教室にエアコンをつけるのではなく、共有の教室にエアコンをつけ

て数クラス合同で授業を行う。

- ・冷やしすぎない設定温度にする。ON・OFFを決める係を作る。暑さが酷い時は思い切って下げるなど状況に応じて柔軟な対応をする。
- ・建物を熱しすぎないように屋上緑化を行う。
- ・急に冷えすぎないようにエアコンの設定温度は段階的に下げていく。
- ・建物の断熱性能を高めるためペアガラスや緑のカーテン、熱を防ぐ塗料の塗装なども行う。

(エアコン以外にも、暑さをしのぐための工夫や知恵など)

- ・冷却タオルを子どもたちに配布する。
- ・学校から子どもたちにお茶やスポーツドリンク等の提供をする。冷水機を校内に設置する。
- ・塩分も失うため、スポーツ飲料水の持参を許可してほしい。
- ・先生や親も熱中症について学び、子どもの変化にいち早く気付けるようにする。
- ・授業の時間を短縮して水遊びやプールの時間を延長する。
- ・授業中の姿勢などしつかり座ることを強制しない。
- ・霧吹きの使用や打ち水の時間をつくる。
- ・制服の生地をうすくするか、夏は服装の自由化をする。Tシャツや半ズボンの許可をする。
- ・アスファルトやコンクリートの照り返しを防ぐために芝生やグラウンドカバーに変更する。
- ・夏は上履きをやめてビーチサンダルにする。
- ・遮光カーテンを教室に取り付ける。
- ・桜が増えているが毛虫がいるため木陰に入れないので広葉樹を増やす。
- ・栄養不足も熱中症につながるため、放課中におやつを食べる。
- ・黄帽子はビニール素材のため暑くて蒸れるため、天然素材のものに変える。
- ・活動時間を全体的に早くする。

正午終了